

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	サルコイドーシスの増悪に関する検討
研究責任者	須田隆文
研究機関名	浜松医科大学医学部附属病院
研究目的と意義	サルコイドーシスは臨床経過に多様な幅があり、診断時に予後を予測することが困難で長期予後に関する報告も少ない現状がある。そこで、サルコイドーシスの増悪について、頻度、増悪時期、増悪パターン、危険因子を明らかにすることを目的とする。
研究期間	西暦 2014年8月 ～ 2016年8月
研究方法	<p>●対象となる患者さん： 当院および関連病院においてサルコイドーシスと診断された方</p> <p>●研究に使用する試料： (1)診療録 (2)呼吸機能検査 (3)胸部X線画像、胸部CT画像 (4)血液、生理検査所見 (5)</p> <p>●研究方法 当院および関連病院においてサルコイドーシスと診断された方の臨床所見、呼吸機能検査、胸部X線及び胸部CT画像、臨床経過をレトロスペクティブに検討し、疾患予後、増悪危険因子等を調査する。</p>
問い合わせ先	<p>〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：内科学第二講座 担当者：井上裕介 TEL：053-435-2263 FAX：053-435-2354 E-mail：y.inoue@hama-med.ac.jp</p>